



# POWER SHIFT デンキエラベル2016

## パワーシフト！

### 自然エネルギーを重視する 電力会社を選ぼう

2016年3月

パワーシフト・キャンペーン運営委員会

吉田明子 (FoE Japan)

# どう変わる？

小売全面自由化の市場は8兆円  
家庭部門は7.5兆円！

パワー  
シフト

いままでの  
地域電力会社

大企業  
などの  
小売  
電気事  
業者

再エネ  
重視  
事業者

再エネ  
重視  
事業者

政策、政府の支援、  
宣伝力

<課題>  
情報の周知  
供給量確保

○ ○ ○  
消費者

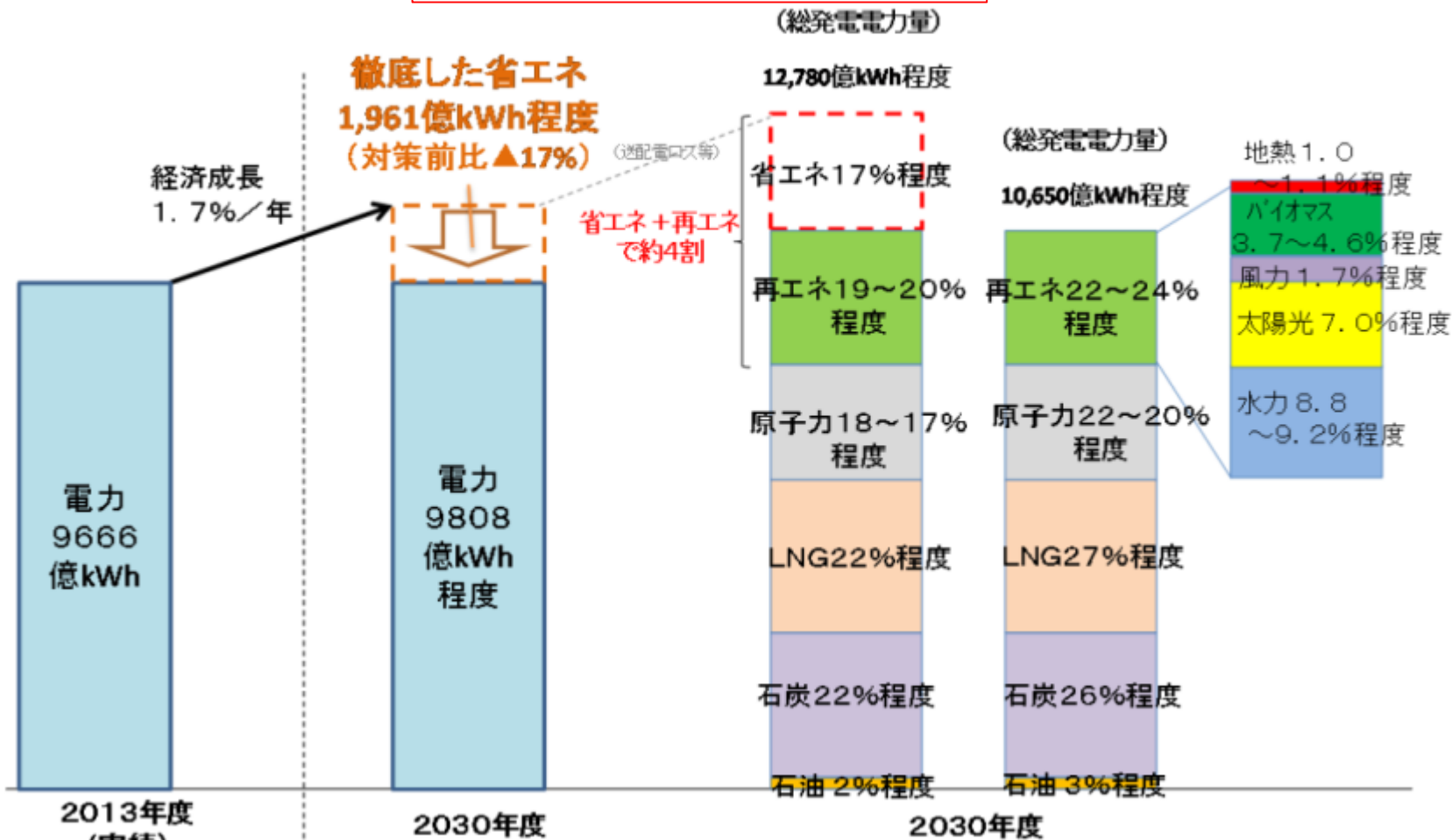
パワー  
シフト

# 2030年「長期エネルギー需給見通し」

**低すぎる  
省エネ・再エネ目標**

電力需要

電源構成



# 石炭火力発電の新規建設

- 新規計画基数は計47基  
設備容量は**2250万kW(原発20基分！！)**  
(2016年1月、気候ネットワーク調べ)
- これらがすべて建設されれば  
2030年のエネルギーミックス  
の「石炭26%」をも上回る。
- 運転開始は5～10年後！

運転開始...赤  
建設中...オレンジ  
アセス中...黄色  
計画中(将来計画を含む)...黒  
運転中止もしくは廃止...緑



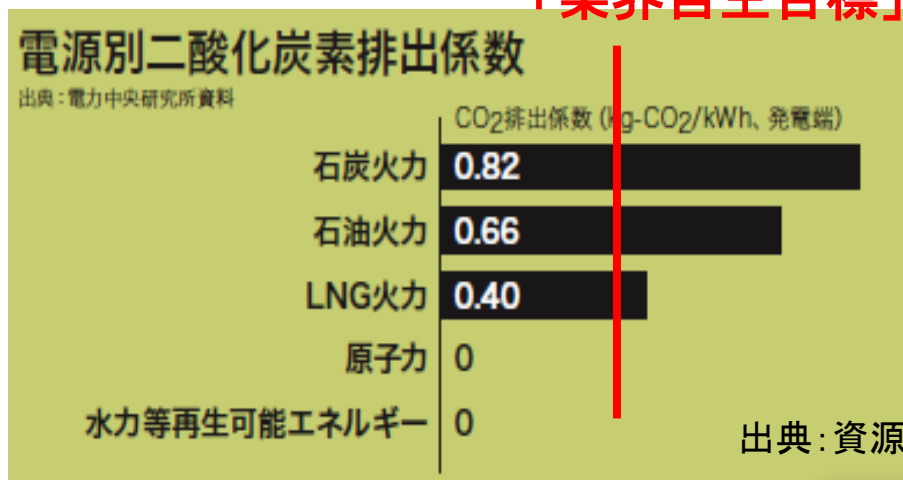
# 電気事業全体で「非化石電源」活用

- エネルギー供給構造高度化法(2010年、現在改訂審議中)
- 電力小売自由化で安い電源へ  
⇒石炭火力

⇒「非化石電源」(原発+再エネ)を活用して相殺

- 2030年に電気事業全体で「非化石電源」44%に！
- 特に、大手小売事業者\*は目標達成が求められる。  
\*前年度供給量5億kWh以上

「業界自主目標」0.37kg-co2/kWh



出典：資源エネルギー庁資料より

# 「安さ」ばかりもとめられると・・・

世界の流れ



**石炭火力推進**  
高効率化、新增設

省エネルギー

再生可能エネルギーの促進

COP21の合意

CO2が大幅に増えるが・・・  
**「非化石エネルギー」で相殺**



**原発も推進**  
再稼働、事業環境整備、最終処分場

日本では、  
再エネ+原発が  
非化石エネルギー

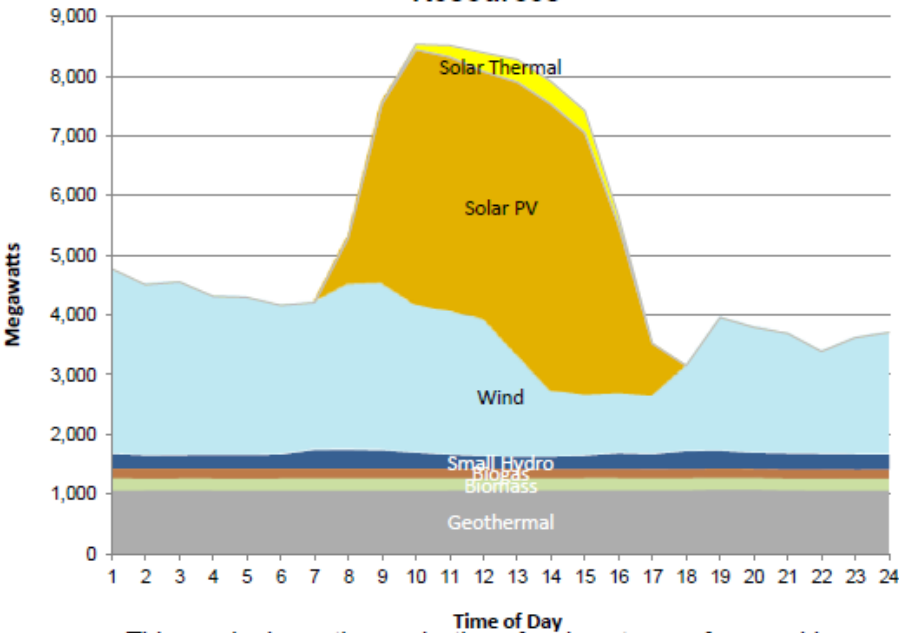
\* エネルギー供給構造  
高度化法

# 系統運用機関が需給管理

- カリフォルニア独立系統運用機関  
(California Independent System Operator)



Hourly Average Breakdown of Renewable Resources



This graph shows the production of various types of renewable generation across the day.

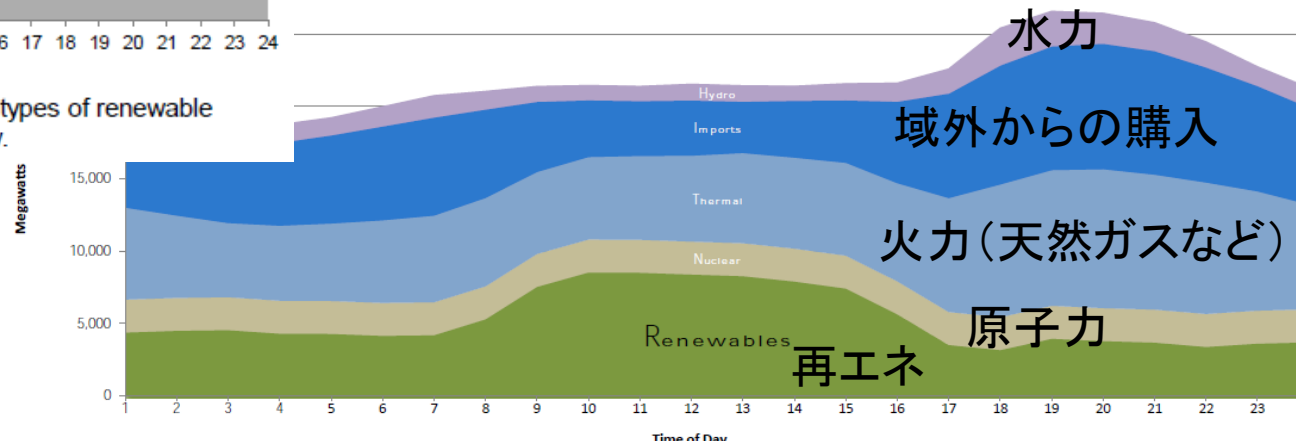
一日の再エネの出力状況  
(MW)

←↓ 2016年1月24日の自然エネルギーの出力状況

<http://www.caiso.com/green/renewableswatch.html>

すべての電源の出力状況 (MW)

Hourly Average Breakdown of Total Production By Resource Type



# 「自然エネルギーを重視する電力会社」 パワーシフト・キャンペーンが重視する点

1. 電源構成や環境負荷、などの情報を一般消費者にわかりやすく開示していること
2. 再生可能エネルギーの発電設備(FITをふくむ)からの調達を中心とすること
3. 原子力発電所や石炭火力発電所からの調達はしないこと(常時バックアップ分は除く)
4. 地域や市民による再生可能エネルギー発電設備を重視している
5. 大手電力会社と資本関係がないこと(子会社や主要株主でない)

今後、必要に応じてアップデート





# 再エネ供給を目指す電力会社 インタビューを紹介中！

<http://power-shift.org/choice>

**現在12社  
今後さらに追加予定！**

|  |  |   |   |   |
|--|--|---|---|---|
| <p><b>泉佐野電力</b></p>  <p>大阪府泉佐野市</p>             | <p><b>太陽ガス</b></p>  <p>太陽ガス<br/>の<br/>地域電力</p> <p>鹿児島県日置市</p> | <p><b>現在12社<br/>今後さらに追加予定！</b></p>  |   |   |
| <p><b>みやまスマート<br/>エネルギー</b></p>  <p>福岡県みやま市</p> | <p><b>みんな電力</b></p> <p>ソーシャル・エネルギー・カンパニー</p>  <p>東京都世田谷区</p>  | <p><b>湘南電力</b></p>  <p>神奈川県平塚市</p>    | <p><b>Loop</b></p> <p>自然エネルギーをあなたのそばに</p>  <p>東京都文京区</p>     | <p><b>千葉電力</b></p>  <p>千葉県八千代市</p>       |
| <p><b>エヌパワー</b></p>  <p>愛知県清須市</p>            | <p><b>エナジーグリーン</b></p>  <p>東京都新宿区</p>                       | <p><b>うなかみの大地</b></p>  <p>千葉県旭市</p> | <p><b>中之条電力</b></p> <p>一般財団法人<br/>中之条電力</p>  <p>群馬県吾妻郡</p> | <p><b>生活クラブエナジー</b></p>  <p>東京都新宿区</p> |

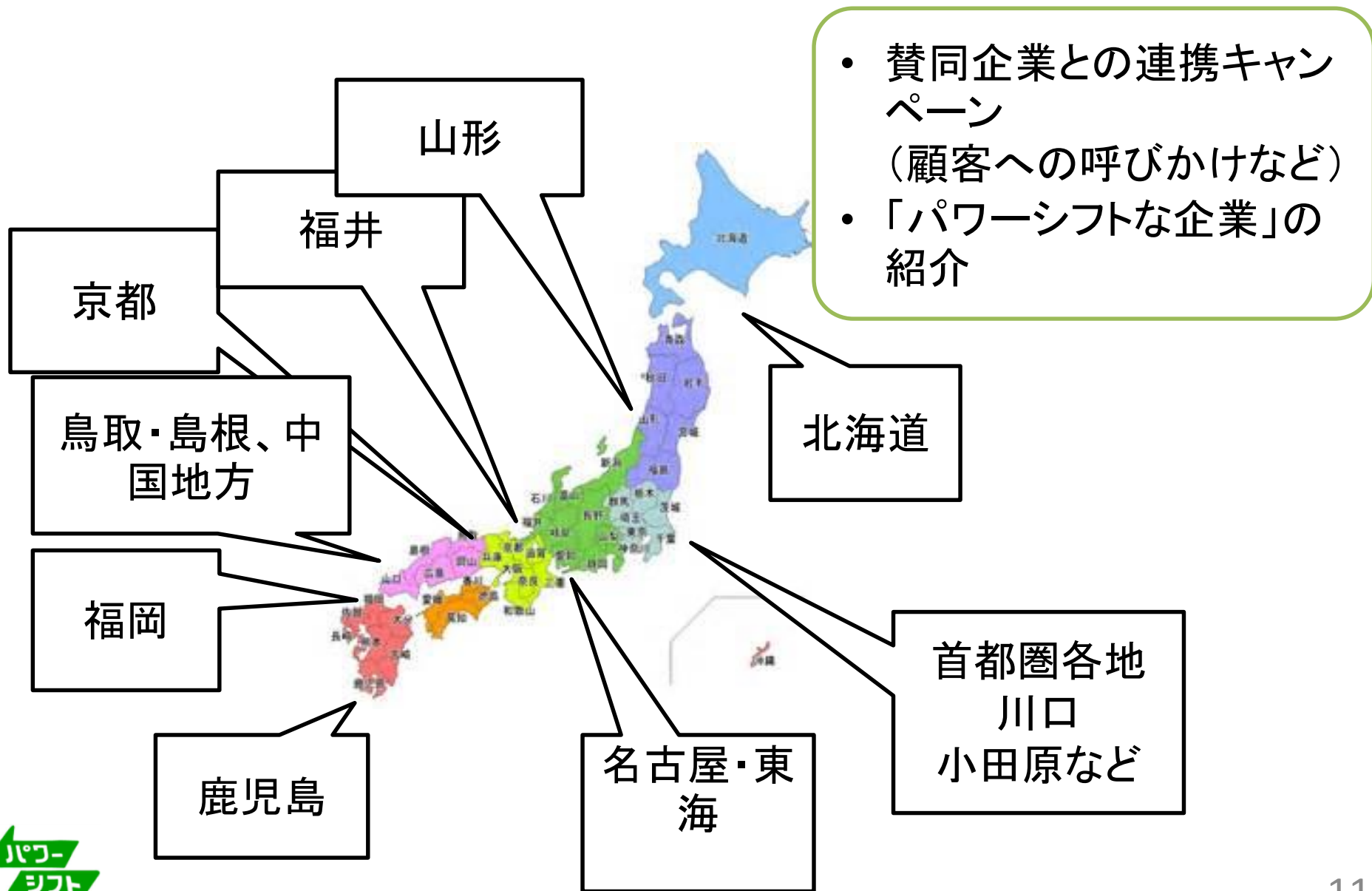
# 課題

- 家庭向け小売供給の見通しは厳しい。  
→販売計画、広告宣伝、管理システムの整備など。薄利。  
2016年4月からの開始はごく少数、規模も限られている。  
早くても秋もしくはそれ以降。
- 再エネの絶対量が少ない。調達が困難。  
→もっとも多く再エネ電源をもっているのは、現一般電気事業者。  
新規建設、新規調達ともに容易ではない。

しかしそれでも、  
再エネを重視した電力供給を目指して  
準備中の会社が多数！

消費者の「再エネの電気を使いたい」声  
による後押しは不可欠！

# 2016年 地域団体や企業との連携



# 今後の活動見通し

|             | 「買いたい声」の見える化                        | 電力会社ヒアリング・紹介  | 制度設計議論のウオッチ   |
|-------------|-------------------------------------|---|---|
| 2015年       | <p><b>パワーシフト宣言</b></p>              | <p>登録小売事業者(12/7 : 73社)、審査中ふくめて100社以上 + 申請準備中事業者</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・FIT制度変更の影響は・・・?</li> <li>・電源「表示」</li> </ul> |
| 2016年<br>1月 | <p>各地での勉強会<br/>チラシ配布<br/>賛同団体募集</p> | <p>自治体系、生協系、再エネ系など、「再エネを重視する電力会社」(*FIT電気含)に注目</p>   | <p>シンポジウム(1月)<br/>自由化と再エネ</p>   |
| 4月          | <p>企業・事業所の「パワーシフト」応援・紹介</p>         | <p><b>準備状況紹介<br/>切り替え紹介</b></p>                     | <p><b>意見交換、<br/>要望提出など</b></p>  |
| 9月          | <p>イベント等でのアピール</p>                  | <p><b>5項目の達成状況評価</b></p>                            |   |
| 2017年       | <p><b>切り替え促進キャンペーン</b></p>          |   |   |

デンキを選んで社会を変えよう！

2016年～パワーシフトへ



<http://power-shift.org>

